

しまだ 議会だより

No.41

9月定例会

2013(平成25)年11月15日発行

発行 島田市議会

〒427-8501 静岡県島田市中央町1番の1

☎ (0547) 36-7204

FAX (0547) 37-2212



目次

- P 2 一般質問
- P 10 議案質疑
- P 13 常任委員会の報告
- P 16 陳情書&請願の審査結果
- P 17 討論
- P 19 採決結果一覧
- P 20 定例会の概要&議決結果一覧
- P 22 議会報告会の開催報告
- P 23 意見書採択ほか
- P 24 平成25年11月定例会の日程ほか

次世代に

最善のバトンタッチを!

一般質問

15人の議員が市政を問う

P3 山本 孝夫 議員

- 志太3市連携に支障ないか？
- スポーツ施設利用と防災対策は？

P4 横田川 真人 議員

- 大井川マラソンコースの早期完成を

P5 桜井 洋子 議員

- 今こそ非核平和都市宣言をすべき！
- 学校図書館に専門の司書の配置を！

P6 八木 伸雄 議員

- 病院移転に代わる本通りの活性化は
- 高齢者の足の確保を

P7 杉野 直樹 議員

- 豪雨災害対策は万全か！
- 商店街の未来は？

P8 藤本 善男 議員

- 防災拠点として学校施設の充実を
- 都市機能の充実で市の魅力アップを

P9 平松 吉祝 議員

- 「島田の長唄」を後世に
- 当初予算の削減・縮小はいかがか？

P10 仲田 裕子 議員

- 島田金谷インター周辺の土地利用は
- 市の花・木・鳥の制定はいかがか

P3 福田 正男 議員

- 大学誘致はすでに断られていた？
- 病院の移転は選挙キャンペーンか？

P4 青山 真虎 議員

- 次の世代に何を残していくか
- 島田市民「脱原発」7割超

P5 大石 節雄 議員

- 防災対策は選択と集中で対応

P6 森 伸一 議員

- 病院移転問題3年間は何だったか
- 建築物の理念が生きる方策を進めよ

P7 村田 千鶴子 議員

- 島田方式での障がい教育行政を
- どうなる島田市民会館！

P8 清水 唯史 議員

- 指定管理者制度利用の考えを伺う

P9 伊藤 孝 議員

- 全国学力・学習状況調査
- 『こども未来・夢基金』の存続は

質問は、一定時間内に一件ずつ行う「一問一答」方式と複数の質問を一括して行う「包括」方式（質問回数は3回まで）があり、質問する議員が選択します。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

志太3市連携に支障ないか？



やまもとたかお
山本孝夫 議員
(二問一答)

問 志太3市で連携をしていく中で、消防救急だけは藤枝・焼津を除いた枠組みで進めることは、3市連携に支障がないか。

答 今後の3市連携には支障を与えないと考える。消防救急は2市が抜けているが、大枠では中部圏での枠組みを今後推進していく。

問 金谷庁舎はどうする方針か。耐震化か。取り壊し、建て直しか。それ以外か。

答 来年度、公共施設のマネジメント白書を作り、金谷庁舎の問題は後期基本計画に方向性を盛り込む。

スポーツ施設利用と防災対策は？

問 利用度の低いスポーツ施設とその改善計画はないか。

答 伊太庭球場の利用が少ないが、周辺の環境問題等があり、ここをすぐに整備する予定はないが、島田市のスポーツ施設を全体的に検討している状況である。

問 「しまだ大井川マラソン」の締め切りが早く、島田市民で出場できない方がいるかどうか。

答 全国一斉に募集をして

いるが、できるだけ多くの市民が参加できるように今後は何らかの対応を考える。

問 災害停電時においてアマチュア無線等の通信システムを活用することはどうか。

答 情報を共有するため、地域ごとに運用を考えていただくとうかがいたい。

問 断水時、井戸水を活用しない手はないと思うがどうか。

答 意欲ある地域への井戸の掘削等は、自治会等と相談し、整備の方向で考えたい。



利用度が低い伊太庭球場

大学誘致はすでに断られていた？



ふくだただお
福田正男 議員
(一問一答)

問 大学誘致は、3月に断られたと言っているが、すでに去年の11月に断られているのではないか。

答 正式に3月に通知が来ている。

問 11月の件について担当部長は知っているか。
答 そういう情報はない。この事業は、前市長がトップセールスで秘密裏に進めたと聞いている。しかしながら、市長が一人でそんなことができるわけがない。必ず部下がついてやっている。その

部下がやっていることについて当局の幹部が知らないということがあり得るものか。

答 トップセールスで進められており、詳しいことは知らない。

病院の移転は選挙キャンペーンか？

問 病院の地盤調査の結果が公表され、必ずしも液化化の現象が起こるとは限らないという調査結果が出た。現地建て替えが無理ではないということを前市長は、ひた隠しに隠し、大々的にキャンペーンを「広報しただ」で行った。市民の皆さんはそれを信じた。市民を惑わし、不安をかき立てたのは事実であるが、どのように市民に説明するのか。

答 9月の「広報しまだ」から数回にわたり、「市民病院のこれから」という特集記事を載せていく。



ドクターヘリのヘリポート設置を期待する市民病院

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

大井川マラソンコースの早期完成を



よこたがわまさと
横田川真人 議員
(一問一答)

問 大井川マラソンコースリパティの工事が北中学校前で止まっているのはなぜか。

答 大井川の整備方針が変更され、流下能力の確保と堤防防護を行う内容としており、高水敷の整備は行わないとの方針になったことからである。

問 牛尾山の開削工事が終わったなら、リパティの工事を進めると聞いていたがどうなったか。

答 河川整備が目的であり、大井川が水を流す能力を上げることが第一の目標としているため、予定はない。

問 災害時緊急道路としての活用は。

答 財政的理由で、まずは護岸工事が優先である。

問 市としては、リパティ

イをどのようにしたいと考えているか。

答 延伸したいと要望は行っている。現状では護岸工事が優先なことも理解している。

問 マラソン大会はアスリートよりも市民ランナー向けなのか。

答 そのとおりである。7時間というタイム制限も珍しいので市民マラソンのメッカにしたい。

問 制限時間を8時間にすれば、ほとんど歩いたとしてもゴールできる。1時間



北中学校前で止まっているマラソンコースリパティ

問 市役所の建て替え時期について、市民会館の耐震診断の結果や金谷庁舎の耐震問題等を考えると将来3つの施設を1つにする考えはないか。

答 経年劣化は分かっていたはずなのに、建て替えるための基金はゼロ。今は市民病院の問題を最優先に考えたい。

問 愛と平和の宣言を考えているか。

答 来年の平和祈念式典で宣言したい。親しみやすい宣言文を市民や小

中学生と一緒に考えたい。

問 遺伝子組み換え作物への認識と、予測される人体への影響は。

答 国の安全基準下で守られていくべきものだが、子孫を残さない種子や、種自体が自滅するなどの問題が指摘されている。

要望 将来世代にツケを回すべきでない財政も健康も一緒。安心安全の根拠である食と健康に関する情報の公開と部局のさらなる連携強化を要望。

問 田代の郷陸上競技場建設予定地は今後、野外活動の施設にしていきたいか。

答 地元の見解等も伺いながら考えていきたい。

問 市内で行われている野外音楽フェスティバルはあるか。新たに開催したい旨の相談はあるか。



祭りについても質問提案・要望させて頂きました。

次の世代に何を残していくか

あおやままさとら
青山真虎 議員
(一問一答)



問 川根の青年たちが中心となったイベントがある。新たな相談も受けているか。

答 川根の青年たちが中心となったイベントがある。新たな相談も受けている。

島田市民「脱原発」7割超

問 原発の在り方についての住民アンケートの結果はどうか。

答 「すぐにでも全廃すべき」と「段階的に減らし、いずれは全廃すべき」合計73・5%で、いずれは廃炉にしていきたいことが民意と考える。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

今こそ 非核平和都市宣言をすべき！



さくらいようこ
桜井洋子 議員
(二問一答)

問 戦後68年がたったが、多くの犠牲を払った戦争の傷跡は、今なお深い。私たちに、その悲惨さを語り継ぎ、核兵器も戦争もない平和な未来を次世代に手渡す責任がある。

答 野市、御前崎市、そして島田市の3市がいまだ「非核平和都市宣言」をしていない。今こそ宣言をすべき時だ。

答 平成26年度の平和祈念式典で平和都市宣言を披露したい。多く



「原爆と人間」展 (市民団体開催)

答 どのように市民に周知し、島田市内外に発信できるかについては、宣言策定委員会や議会と一緒に考えていきたい。

学校図書館に専門の司書の配置を！

問 今年度は3人の学校図書館支援員が、兼務で6校に入っているだけだ。全小・中学校への計画的な配置が必要だかどうか。

答 人の配置については、経費の問題が大きく関わってくるので、各学校がどういう支援員を一番求められているかを十分相談しながら進める。

問 島田市の学校図書館への人の配置は遅れている。人を入れ替える1年契約の緊急雇用では、仕事の蓄積ができない。島田市独自の採用による専門の司書の配置が必要かどうか。

答 支援員が学校現場でどれほど力を発揮してくれているかは、十分、分かっている。配置への努力をしていく。



おおいせつお
大石節雄 議員
(一問一答)

防災対策は 選択と集中で対応

問 防災委員等リーダー養成の現状はどうか。

答 今年度、市主催による防災リーダー養成講座を開講し、地域の防災リーダーの育成を図る。

問 研修の成果を生かす意味でも、防災委員の自主防災会退会後や任期についても考えるべきではないか。

答 防災の知識を持った方々に住み続けていただき、委員の任期についても一度に辞めてしまうことがないよう自治推進委

員を通してお願いしたい。

問 被災建築物応急危険度判定士の役割と市の現状は。

答 市内に133名の判定士がいる。市の場合には39カ所の第1次避難所に震度6以上時に自主的に見回ってもらうということで、協会と話ができています。赤が使用禁止、黄色が注意する。緑は使用しても可能であるというように判定をさせていただく。この応急危険度判定に必要なキットを各避難所に配備できるようにしたい。

問 災害時要援護者について、議会報告会で障害のある方から、防災対策



判定用紙(赤) 判定用紙(黄) 判定用紙(緑)



被災建築物の出入口などの認識しやすい場所に貼る判定ステッカー

が健常者中心で物事が図られているのではないかと、の質問をいただいた。共助の精神で地域の人が助けるといことをもう一度周知していただきたい。

答 登録の必要性を理解していただくよう、今後自主防災会や民生委員等の協力を得ながら働き掛けをしていきたい。

問 財政が厳しい状況であるが、防災に関してもしっかりとやることを確認したい。

答 選択と集中ということを言ってきた。市民の生活に資する政策をこれからも選択していきたい。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

病院移転に代わる

本通りの活性化は



やぎのぶお
八木伸雄 議員
(二問一答)

問 病院移転が中止になり、店舗・住宅の改築などを想定していた商店街の方が、影響を受けたのではないか。その対策は。

答 即効性のある対策は難しい。商店街の方と知恵を出し合い、活性化の支援をしたい。

問 空き店舗対策の成果はどうか。

答 駅中央通り・本通二丁目に出店が多かった。

問 整備済みの本通四丁目まではともかく、本通六丁目以東の活性化が問題ではないのか。後



振興が期待される本通り商店街

継者対策や店舗の改築にも影響する。

答 旧商店街の商店主、経営者がどう考えるかだ。商人が主役の商店街をつくっていく。

問 問題は、人材・リーダーの育成だ。観光客や

市外の人が訪れる商店街をつくる。空き店舗に観光案内所を設け、蓬萊橋や川越遺跡・SLとの連携など、仕掛けを当局が主導で行うべきではないか。若い職員のアイデアを期待したい。

答 商店街の皆さまの考えや姿勢が重要である。

高齢者の足の確保を

問 公共交通特別委員会では、コミバスの見直しを全線について指摘したが、対応がされていない。

答 県の補助金も受けることができないほど低い乗車率の路線もある。さまざまな面での検討をしていく。

問 福用・高熊などは、高い電賃を払い通院している。補助を検討すべきと提言したがどうか。

答 今後の課題である。

問 市民病院へのコミバスの乗り入れは、バス運行会社の同意を得た。乗り入れすべきだがどうか。

答 乗客の動向から、現路線を維持している。

病院移転問題 3年間は何だったか

もり しんいち
森 伸一 議員
(一問一答)



問 ジャスコ跡地を購入した業者はマンション建設に取りかかったが、市との間で病院移転となれば優先的に土地を市に売るとする文書、約束があったのか。

答 そのような文書、約束は一切なかった。

問 まちなか集積医療基本構想の中で、5つの候補地比較でここは種地◎となっていた、どんな裏付けから出たものか。

答 確かに現状の中では、市の土地ではなかったが、

そうした可能性のある土地ではないかという判断があったと思う。

建築物の理念が 生きる方策を進めよ

問 現在の図書館像は従来の閲覧・貸し出し・リクエストサービスを維持しつつ地域を支える情報の拠点が主流となっているが、それを生かす意味で専門性を持った司書が雇うなどソフト面の強化が必要だと思うがどうか。

答 すでに専門性のある司書が働いており、新しい試みに挑戦したりソフト面の強化に努めている。

問 まちづくりに関して、地域活性化と行政や業界への依存は正反対のもので、



撤去されたジャスコ跡地前の石碑。将来の復元をめざし協議中

どれだけ自分にとって切実な問題か考え、自分たちで活性化させる姿勢、努力が必要であるというような考え方があがるかがか。

答 この考え方に同感、そのためのまちづくりを進めていきたい。

問 SL転車台が設置されたが、その効果と実情の検証はいかがか。

答 観光客も増え新金谷駅周辺はにぎわいがある。定点観測や別の調査をしてデータを出し、参考にしていきたい。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

豪雨災害対策は万全か！



すぎのなおき
杉野直樹議員
(二問一答)

問 豪雨災害から市民の財産を守るためにはどのような備えが必要なのか。
答 洪水ハザードマップの全戸配布や初期水防体制を整えることである。
問 水防体制を整えているとはどのような体制か。

答 島田地区では3人、金谷地区では2人が出動し、気象監視を行う。被害が発生した場合、本部に格上げし、全職員で対応する。
問 河川の氾濫、決壊が予想される所は、県・国に対し川底の土砂撤

去、堤防強化を常に市から要望する必要があるが、市長はどう思うか。
答 河川の改修やしゅんせつ等の維持管理については国や県にしっかりと要望していく。



昭和34年の大代川決壊時の様子

商店街の未来は？

問 商店街の活性化、支援は箱物の施設整備ではなくソフト面、個人、個人の魅力づくりに力を注いでいくという方針でよいのか。
答 ハード面よりもソフト面と理解していただきたい。当局が民間と力を合わせ支援していきたい。

問 産業支援センターと呼ばれるものを設置している市町があるが、今後、島田市もそのような組織を置く予定があるのか。
答 当面、商工会議所、商工会、商店主の方々、地元銀行と連携して支援していきたい。

問 魅力あるまちづくりこそが、明るい未来のために、今やっておかなければならないことだと思うが市長はどう思うか。
答 島田市の底力を信じている。まちを何とかしたい、この危機感が新しい人材、工夫を生み、活性化へつながると考えている。

島田方式での障がい教育行政を



むらたちづこ
村田千鶴子議員
(一問一答)

よる学級の閉級や教員配置の課題が残る。
問 特別支援員の課題は。
答 さまざまな障がいを持ち特別な配慮を必要とする児童・生徒が年々増え、その対応に苦慮する。
要望 多様化する子ども

の心に寄り添う支援員の人材充実に、行政と地元専門分野で実績のあるNPO法人「もみの木」と協働で、島田方式特別支援教育支援員の養成講座事業開設を要望する。
問 来年度の成人式は。
答 ローズアリーナで開催する予定。
要望 規模的に「おおるり」では開催と活動が難しい文化事業の開催拠点として、1000人〜1200人規模の施設の再建を要望。
また、ランクⅢの「ドレミ作業所」の対応を要望する。

島田市民会館！

問 平成22年から特別支援学級は拠点校化し2人以上での開設が原則であるが、地域の子どもは地域で育てる観点から、1人でも地元校での開設を願う声があるかどうか。
答 子どもの能力の伸びから一学級に複数の児童・生徒が在籍する拠点校方式は重要。1人開設は転校等に

問 天井落下も危惧され、どこまで耐震補強ができ、あと何年使用できるか。
答 すぐに耐震工法の検証を行い、見極めたい。使用可能年数は明らかではないが、既に寿命に達している箇所や設備機械が推測される。
問 解体も視野に入れた「文化都市島田」の象徴となる市民会館の建設は。
答 市民病院建設が市の大きな課題。多くの公共施設を抱える今、公共施設マネジメント白書で判断していきたい。



築43年の市民会館休館に

各ランク別の耐震性能と判定基準

ランク	東海地震に対する耐震性能		
		備考欄	
I	I a	耐震性能が優れている建物 軽微な被害にとどまり、地震後も建物を継続して使用できる。	災害時の拠点となりうる施設
	I b	耐震性能が良い建物 倒壊する危険性はないが、ある程度の被害を受けることが想定される。	
II		耐震性能がやや劣る建物 建築基準法上の耐震性能を有し、倒壊する危険性は低い、かなりの被害を受けることが想定される。	建物の継続使用の可否は、被災建物の危険度判定士による。
III		耐震性能が劣る建物 倒壊する危険性があり、大きな被害を受けることが想定される。	

※静岡県の判定基準に基づく

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

防災拠点として 学校施設の充実を



ふじもとよし
藤本善男議員
(二問一答)

問 市内で避難所となっている学校は何校か。

答 39カ所の一次避難所のうち、学校は29校だ。

問 学校の空き教室を防災面で活用することはできないか。

答 余裕教室を保有する学校との協議が必要だ。

問 学校における避難所の食糧、飲料水の備蓄状況はどうか。

答 アルファ米、ビスケット、クーラー、飲料水を備蓄している。



市立中学校独自の備蓄品 (島田北中学校)

問 市内の小・中学生が帰宅困難になった場合の食糧調達はどうか。

答 小学校13校中学校4校では、避難所の非常食とは別に独自の備蓄を行っている。

問 県では帰宅困難生徒のため、高校への非常食備蓄を進める計画だ。市も小・中学校の帰宅困難時を想定し備蓄品を再配分し有効活用すべきでは。

答 市も懸命に備蓄を進めているが、自助、共助という考えで各家庭でも備蓄に協力してほしい。

都市機能の充実で 市の魅力アップを

問 公園の計画区域内が開発される一方で、供用されていない公園がある。整備率も県内23市で最低だが、計画の見直しは行わないのか。

答 費用面で整備が停滞しているが見直しの予定はない。公園の必要性は変わらないため時間をかけても整備を進めたい。

問 下水道の整備状況は。

答 市の人口に占める普及率は10・2%である。

問 計画区域や経営形態を見直す考えはないか。

答 社会情勢の変化もあり計画区域の見直しは必要だ。経営形態も法改正があれば変更となる。

問 現在、導入している公共施設は何力所か。

答 29カ所である。

問 制度を導入した施設の選定理由は。

答 収益性が高く、大きな効果が期待できるため。

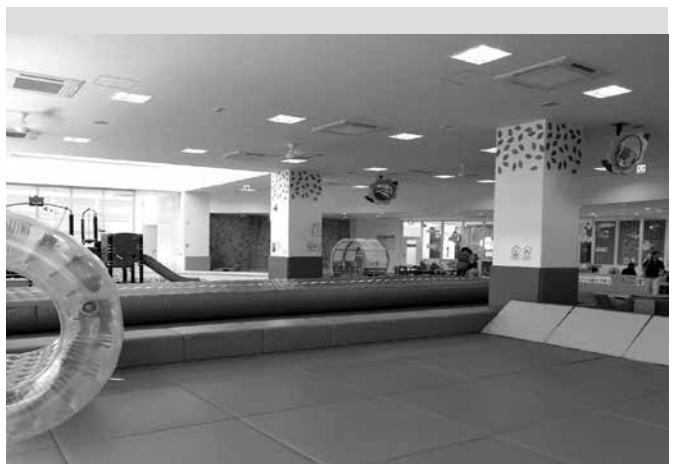
指定管理者制度 利用の考えを伺う

しみずただし
清水唯史議員
(一問一答)



問 指定管理者の平成24年度の評価は。

答 評価マニュアルに従い、心得・行き届いた施設管理・運営およびサービスの向上・収支状況を評価



指定管理者制度を予定する「こども館」

問 平成24年度は重大な改善を求める管理者はなかった。

問 市民会館休館に伴う指定管理者への対応は。

答 おおりの月曜開館を検討し、市民に支障のないよう対応していく。

問 今後予定する施設は。

答 川根温泉宿泊施設、こども館、田代の郷温泉などを検討している。

問 博物館および分館の導入の検討はあるか。

答 平成20年に博物館協議会に諮問したが時期尚早の答申であった。今後、

問 川根温泉宿泊施設を直営から指定管理者制度に変更した理由は。

答 サービスの命である質の高いサービス、おもてなしは直営では難しく、民間のノウハウが必要と判断した。

問 管理者の選定条件は。

答 県内事業者で、宿泊施設の管理運営能力があり、大井川鐵道や川根温泉などの連携の提案ができる業者であること。

先進事例を鑑みて再検討していきたい。

問 川根温泉宿泊施設を直営から指定管理者制度に変更した理由は。

答 サービスの命である質の高いサービス、おもてなしは直営では難しく、民間のノウハウが必要と判断した。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

「島田の長唄」を後世に



ひらまつよし のり
平松吉祝 議員
(二問一答)

問 当初予算に計上されていた事業の幾つかが縮小、または廃止となつている。すでに決定し、市民が夢と希望を託し、しかも、すでに動き出しているこの一連の事業の見直しは市民に不安を与えるものである。十分な説明と議論がなされたか。

答 島田大祭「長唄の夕べ」は、ポスター印刷までできていたが、急ぎよ、中止決定したのはいつか。

答 7月上旬、島田大祭保存振興会の正副会長の表敬訪問で決定した。

問 予算化してあった400万円はどうか。



急ぎよ中止となった長唄の夕べ

問 円はどうなるのか。

答 今回に限り、祭り本体に充当した。

問 大祭補助金の把握は。

答 市の支出金と相当分が各街の予算総額程度になつている。

問 演奏予定だった子どもたちの練習も突然中止

となったが、
答 それに代わる場をどこかで持たせてあげたいと思つている。

当初予算の削減・縮小はいかがか？

問 田代の郷陸上競技場は減額補正、助成金を取り下げてまで中止した理由は。

答 市民グラウンドとして利用率を図るために延期している。

問 平成29年度から工事をを行うのか。

答 トラックになるか分からぬが、スポーツのできる場所として整備していきたい。

問 イノシシ被害は年々深刻だが、獣肉加工施設の建設を取りやめた理由は。

答 狩猟期間が11月から2月までで1割ほどしか食肉に回せないため。

要望 旧笹間中学校活用事業や国際陶芸フェスティバルなども縮小、取りやめになった。今後に向けて支援を願う。

全国学力・学習状況調査



たかし
伊藤 孝 議員
(一問一答)

の分析支援ソフトを利用し、学力と学習状況の分析を行い、各校で改善が図れるよう、今後の対策について示していきたい。

問 県知事の「成績下位校の校長名公表」について、どう考えているか。

答 校長名の公表については、校名の公表と同様である。学力は教育の中の一つ、もちろん学力は大事であるが、心を育てる教育を島田市としてやって行きたいと思つている。

に長年駐車料金を徴収していたのは、不当な徴収であり、返還すべきだと思う。また、先生方は『こども未来・夢基金』の存続を望んでいるので、今までの徴収分を上乗せして、存続していただきたい。

答 教職員の駐車料として徴収したお金は、子どもたちのために還元するというところで使われた。その徴収分が無くなつて、『こども未来・夢基金』をどのようにするのかという問題があるが、学校現場において大変有効に子どもたちのために活用されてきた。積立する金額はこれから検討していくが、維持できるように頑張っていきたい。

『こども未来・夢基金』の存続は

問 準公用車として扱われてきた教員の自家用車から、公用車の配備もせ

ら、公用車の配備もせ

問 結果について、どう考えているか。

答 島田市の結果については、新聞等で報道された静岡県の結果と同様の傾向があると、教育長から聞いている。特に小学校の国語の結果については、重く受けとめている。今後検討会を立ち上げて、10月中旬に県から配布

1

一 次の(1)から(3)までの文の——部の漢字の読みを、ひらがなで正しい順番に書きましよう。

(1) 乗り物の 劇 を 買う。

(2) 子猫 の ために ゴミ を へらす。

(3) めずらしい 植物 を 採集 する。

二 次の(1)から(3)までの文の——部のひらがなを、漢字で正しい順番に書きましよう。

(1) 車を かく。

(2) バスが ていしした。

(3) 委員会を もうける。

小国A-1

小学校第6学年
国語A テスト問題(抜粋)

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

島田金谷インター周辺の 土地利用は



なかだ ゆうこ
仲田裕子 議員
(二問一答)

土地利用は

問 新東名島田金谷インターエンジニアリング周辺等開発プロジェクト推進チームの目的は何か。

答 都市的土地利用の推進による地域振興を推進していくためには困難な課題がある。それを克服する方策を確認し、検討することを目的とする。

問 地域は何か所か。

答 島田金谷インター周辺、金谷東地区、東町御請線の付近、初倉井口地域、空港周辺の5カ所、面積は505畝、調査の筆数は1万3184筆である。

問 検討が進む



島田金谷インター・牛尾山周辺の航空写真(平成22年撮影)

中、企業の問い合わせはあるか。

答 数件きている。

問 この事業の目的達成は、地域の活性化に大きな意義があると考える。一部地域から要望書が出されたと聞くがどうか。

答 平成24年2月に、土

地有効利用開発に関する要望が出された。このことがプロジェクトチームの素地になった。さまざまな可能性を秘めた重要な事業であり、国交省に積極的に要望活動を行っている。この指令系統に副市長を置き、しっかりとした体制で事業を行う。

市の花・木・鳥の 制定はいかがか

問 合併して9年目にしてやっと新規事業として14万7000円の計上があった。内容を伺う。

答 市の花・木・鳥の制定への取り組みは、今定例会の補正予算案の中で制定委員会の委員10人の報酬費を計上しており、制定の方法、時期を含めて検討していく。遅くとも合併10周年までには制定する。
※これ以外に農業関連の質問をしたが、農業者、県・市、JA等と情報交換を行い、適切な事業を執行していくとの答弁であった。

議案に対するQ&A

市長から提出された議案に対し、10人の議員が25項目について質疑しました。以下主なものを掲載します。

〔認定第1号〕

平成24年度一般会計決算の認定

★同報無線・市民向け防災メールについて

問 同報無線屋外子局の現在の設置台数は何台か。

答 平成24年度末現在、島田地区130局、金谷地区55局、川根地区36局を設置している。

問 平成25・26年度の同報無線屋外子局の新設・移設の工事継続はやむを得ないか。

答 新設は少なくとも、移設は明確ではないが、年間1基か

ら3基で推移する見込みである。

問 防災メール配信サービスへの登録者数は。

答 1万人を見込んで、9月8日現在、2634人が登録している。

★大学誘致、病院移転関連の決算額などについて

問 産学官連携プロジェクト推進事業の決算の内訳は。

答 大学誘致にかかわる協議および支援業務が、543万5千円、大学の学園祭出展費が79万円、ジュニア世代育成指導者講演会開催費が

13万1千円である。

問 市長選挙に絡んで事業の是非を問う動きや、まちなか移転に対しての白紙撤回を求める動きなど、島田市の様子を大学側はどう把握しているか。

答 大学がどう把握していたかは分からない。

問 まちなか集積医療基本構想策定事業の中で、事前に市民にアンケートや意向調査を行ったか。

答 行っていない。

★超短波放送活用事業について

問 事業の効果と利用率は。

答 平日の朝・昼・夕放送の「マイホームタウン島田」などを通じ、地域の情報を住民が共有することができるようになった。6月のアンケートによると、FM島田を知っている情報を得ている人が16.9%であった。

問 島田市内に難聴地域はあるのか。

答 菊川・神谷城・切山・猪土居・大代・湯日・塩本地区など7地区である。中継局の増設には経費がかかるため、それ以外の方法を考えたい。

★環境保全対策事業

について

問 (有)オカムラが平成24年6月と9月に臭気の規制基準を上回ったことに対する指導をどのように行ったか。

答 書面にて悪臭の発生原因および具体的な防止対策を求め、書面による報告を受けた。

【議案第69号】

平成25年度一般会計

補正予算

★景観審議会について

問 景観審議会の開催の予定と委員の数は。

答 1回目は委員に対して委嘱状の交付と景観計画などの説明、2回目以降は審議の必要が生じた都度行う。審議委員は学識経験者ほか市民の団体から代表を選んで10人以内と考えている。

★色尾大柳線・横間

新田牛尾線・阿知

ヶ谷東光寺線改良

事業について

問 3路線の改良事業が減額になったが、減額幅が異なる理由は何か。

答 平均70%の減額だが、それぞれの事業の進捗率を参考に減額幅が違ってくる。

問 減額に伴う来年度以降への影響はどうか。

答 工事の内容を詳しく洗い出し、期間内に終わるように努力する。また、国・県へ来年度以降の申請を強く要望していきたい。

問 静岡空港隣接地域振興事業費補助金の減額に対して、どのような対応をしているか。

答 本事業は開港後5年ということで、平成26年度をもって終了することになっているが、島田市などが組織している空港周辺市町空港共生協議会が期間延長の要望書を県へ提出している。

★消防整備事業について

通信指令システム

問 通信指令システムの実施設計で事業費の総額の負担割合はどのようになっているか。

答 静岡市が約42%、島田市が18%、牧之原市が26%、吉田町が9%、川根本町が3%となっている。

問 消防の広域化により、甚大な災害発生時

には支障がないか。

答 最初は各市で初動体制を組んでいくので、基本的には各消防本部とも今の体制より強化された初動ができる。しかし、広域化が事務委託方式のため、首長権限が及ばなくなるのではないかと懸念があるため、こうした点を現在検討している。

★牛尾山旧海軍実験所跡

発掘調査経費について

問 調査期間はどれくらいを予定しているか。

答 平成25年10月中旬から平成26年3月初旬までを予定している。

問 発掘調査に当たり、地元への事前説明を行うのか。

答 現時点では行っていない。今後、発掘調査期間中に現地説明会

等を計画し、発掘の成果について説明していく予定である。

問 専門家による市民向け説明会は可能か。

答 発掘調査費用の中で専門家による指導・助言の報償費を計上しているため、現地調査のときに専門家の意見を聞くということも検討していきたい。



牛尾山旧海軍実験所の遺構
今後、発掘の成果を紹介する予定

★景観条例について

問 適用範囲は、市内のどの部分になるか。

答 景観区域は市内全域である。

問 当該条例に明らかにそぐわない既存建築物や店舗に対して、どのように対処していくか。

答 景観計画にそぐわない既存建築物等については、修繕または色彩の変更などを行うときに、景観計画に沿った形態に変更となる。

★島田市場立地に関する準則を定める条例について

問 緑地および環境施設それぞれの面積の敷地に対する割合を変更しようとする理由は何か。

答 本市は豊かな自然に恵まれているため、緑地面積率等の基準を緩和することで企業の投資意欲の向上および企業誘致の促進を図るためである。

問 本条例はどのような土地に適用されるのか。

答 製造業、電気供給

業、ガス供給業、熱供給業で、かつ敷地面積が9千平方メートル以上、または建築面積が3千平方メートル以上の工場に適用する。

★島田市川根温泉ホテル条例について

問 指定管理者の選定

は、具体的にどのような方法で審査をするのか。

答 事業計画の内容、施設の管理運営、収支計画、団体の能力および適格性、施設の特殊性に着目した項目で審査する。

問 宿泊以外の場合の利用時間について、宿泊施設と多目的室で利用時間に差がある理由

および入浴施設の利用を午後3時までとした理由は。

答 宿泊以外の施設利用（一般客）は、宿泊者のチェックアウト後、和室を貸し切り部屋として貸し出す想定をし

ており、この前後の清掃等の時間を考慮した。

ホテルの入浴施設は原則、宿泊者の専用施設のため、宿泊者がチェックインする午後4時と清掃等の時間を考慮し、一般客の利用を午後3時までとした。

問 入浴施設利用料は、なぜ市内、市外の人で差を設けたのか。

答 市民のための施設ということを中心に打ち出し、宿泊料金を市内と市外に区別した。入浴施設利用料もこれにならない、差を設けた。

問 川根温泉ホテルの営業を営業当初から指定管理者に移管する理由は。

答 経営の合理化、事業の多様化など民間の経営ノウハウを最大限に発揮させ、効率的でかつ安定的な経営が期待できるためである。

問 市が払う指定管理料の考え方はどうか。

答 指定管理候補者から出てくる企画提案書の中の収支計画書に記載された金額で協定書に定めていく。

問 「市民の平等利用を確保することができ

るものであること」とは、どのような意味か。

答 市民のうち特定の個人や団体を優遇することにならないよう規定している。

問 「管理に係る経費の縮減」とは、どのようなことか。

答 住民サービスの向上を図るとともに、経費の縮減等を行っていくことが主たる目的となり、最終的には指定管理料の低減につなげていくことである。

問 「島田市過疎地域自立促進計画に基づき

川根地区の総合的な振興を図る」とあるが、具体的にどういうことを指すのか。

答 川根地区の地域産業の振興、雇用の創出および定住化の促進を図ることにより、過疎地域からの自立促進を目指すことである。

★島田市特別職の職員等の給与の臨時特例に関する条例について

問 給与を削減する理由は。

答 国からの要請は、未実施の場合は地方交付税にペナルティーを課すといった内容である。最終的に広く職員に負担を求め、削減を決定した。

問 給与削減率と削減額は。

答 平均削減率は1.28%。職員1人当たり、11月から3月の5カ月間で1万6610円の平均削減額となる。

問 給与削減と関連する普通交付税の減額はどれくらいか。

答 金額は約1億4300万円である。

問 市職員の生活に与える影響をどのように考えているか。

答 一番の懸念は、職員のモチベーションの低下であるが、現時点で具体的な方策はない。

問 国家公務員の給与の減額を踏まえ、島田市職員の給与を減額するとあるが、関係があるのか。

答 本来、給与は各自自治体が条例で決定すべきことである。

問 地方公務員の給与を減らすことで、国の財政や震災復興にどのようなことができないか。

答 島田市が独自に判断したもので、直接国とは関連はない。

問 本市の財政状況にかんがみともあるが、職員の給料を減らすほど逼迫している状況なのか。

答 他市と同様に国の示された中で今回の決定に至った。

★島田市学校給食共同調理場建設工事の入札について

問 入札業者4社の選定基準は何か。

答 工事全体の取りまとめ能力、主たる構成員に県内総合建設業者、その他の構成員に地元建設業者を入れることである。



学校給食共同調理場の完成予想図